

【当法人の目的】

広く市民の自発的な参加と協力を得て、自然環境の保全を図ることにより、多様な生物の息づく佐倉の原風景と文化を後世に伝え、持続的で豊かな暮らしに寄与することを目的とする。

【公益目的事業】

- 1) 野生動植物及びその生育生息地、並びに優れた里山景観の保全事業
- 2) 自然環境の保全のための調査研究及び監視事業
- 3) 自然環境の保全に関する情報収集並びに啓発普及活動
- 4) 自然環境の保全に関するボランティア活動の推進事業

【事業説明】

1) 野生動植物及びその生育生息地、並びに優れた里山景観の保全事業

野生動植物及びその生育生息地の保全を目的とし、里山の保全整備、希少種の生息環境整備等を行う。

○自治体や活動団体と協働して行う、里山の保全整備等

市内の重要な自然環境保全区域において、草刈り等による保全整備、希少種保護等を行う。

①佐倉市下志津・畔田地先（仮称佐倉西部自然公園）

ア. 畔田谷津下流域

面積 約 5ha、管理作業延べ人数・日数 106 人・63 日

成果

- ・畦や沢沿いの頻繁な草刈りを行うことで、美しく懐かしい里山景観が維持された。
- ・市民を中心として、各主体による市民協働の力によって、保全活動が推進された。
- ・畔田谷津の豊かな自然を、生きものたちに配慮しつつ、五感を通して市民に親しんでもらった。特に子供連れの姿が目立つようになり、生きもの観察会がきっかけとなっている。

課題

- ・2013 年から外来種アイオオアカウキクサがはびこり、さまざまな手法を用いて除去を行っているが根絶は難しく、今後も拡散が懸念される。
- ・野鳥カメラマンによるマナーの悪い撮影行動が、猛禽類の生態に悪影響を及ぼしている。

イ. 畔田谷津中流域

内容 農道の草刈り、管理作業延べ人数・日数 11 人・11 日

成果

- ・農道の草刈りを行い、農家さんに喜ばれている。

ウ. 植栽台地

場所 佐倉市畔田 47 番地先、面積 約 1.5ha、管理作業延べ人数・日数 7 人・4 日

成果

- ・厚みのある安定した樹林帯にするため、落葉樹等 30 本の植栽を実施した。幼樹の育成により世代交代も進めたい。

②佐倉市岩富地先（佐倉市谷津環境保全指針モデル事業地）

面積 約 5.5ha、管理作業延べ人数・日数 41 人・16 日

成果

- ・自然豊かな岩富において、生きもの田んぼの代掻き・畦直し、雑木林や農道の草刈り・倒木伐採整理など、幅広い保全作業を実施することで、生物多様性の高い里山の保全に繋げることができた。農家の方々とも良好な関係が築かれている。

○里山の保全整備等

市内の自然環境保全上、必要とされるエリアにおいて、草刈り等による保全整備、希少種の生息環境整備等を行う。

①鷹匠ビオトープ住宅隣接地

場所 佐倉市城内町地先、面積 約 2,000 m²

管理作業延べ人数・日数 6 人・1 日

今期の報告と今後の対応

- ・住宅隣接地は住民に配慮して草刈り等整備を行ってきたが、当法人の財政事情もあり、今後の管理について佐倉市と協議した結果、今年度7月以降、当該地（市有地）は市の直接管理としていただくこととなった。

なお、住宅隣接地以外のエリアは、緑のボランティア登録団体が自主的に保全整備活動を行っていることから、ビオトープの見守りは継続する。

②西御門枝谷津

場所 佐倉市西御門字明神台 310-1 のうち枝谷津部分、面積 約 3,000 m²

管理作業延べ人数・日数 4 人・2 日

今期の報告と今後の対応

- ・南部エリアでの生きもののサンクチュアリとして整備してきたが、当法人の財政事情から里山事業全般の見直しを行い、当該地での事業を終了した。
- ・狭い枝谷津であるが、市有地の一角でもあり周辺地域を含めての総合的な対応を望みたい。

○市民の森協働事業

市民の森協働事業エリアにおける育成樹の見守り、親しみのある森づくりを行う。

場所 佐倉市飯野地先（佐倉市民の森）、面積 約 2ha

管理作業延べ人数・日数 15 人・2 日

成果と課題

- ・コナラ、クヌギ、クリなどの落葉樹も、林床の草花も順調に育ってきたが、引続き市民に親しまれる森づくりを目指して活動を継続する。
- ・活動主体それぞれが植栽を行ってきたが、この森を佐倉の典型的な里山の姿を維持するのか、或いは植栽されたカエデを主体に育てていくのかなど、整備の方向について共通のコンセプトの下での協働事業としていく必要があると思われる。

○受託事業

市有地の草刈り等による保全整備、希少種保護等を行う。

①カタクリ植生地調査及び保護管理業務

場所 佐倉市上別所地先（カタクリ植生地）、面積 3,272 m²

管理作業延べ人数・日数 50人・7日

成果と課題

- ・今年の開花数は昨年より増加したが、2014年と比較すると少ない数であった。同一株が毎年開花するわけではないので、一喜一憂することなく、株数が増加していくことを目標として保護を継続していく。
- ・市有地近くの杉林（民有地）でも、杉の間伐を行ってカタクリを保護してきたが、杉の成長が速く暗い森となってきた。これではカタクリが生育する林床に光が届かず保護の継続が難しいため、平成27年度、原状回復後、土地所有者に返還し杉林での事業を終了した。今年度から、市有地のみでの保護管理を継続している。

②下志津五反目谷津生態系保全に係る除草業務

場所 佐倉市下志津地先（仮称佐倉西部自然公園・五反目谷津、面積 8,300 m²

管理作業延べ人数・日数 71人・9日

成果と課題

- ・隣接の谷津より日陰が多く、また、谷津の幅が狭いので、落ち着いた雰囲気を生かすような管理を行い、散策道として多くの市民に好まれている。
- ・「持ち出さない、持ち込まない」を呼びかけた看板を設置したところ、園芸種の持ち込みがやや収まった。引き続き啓発活動を地道に継続していく必要がある。

③畔田114番地先除草業務

場所 佐倉市畔田114番地先（仮称佐倉西部自然公園）、管理作業延べ人数・日数 10人・5日

成果と課題

- ・落葉樹林と草花に恵まれ、シイ・モミの大木をランドマークとして、気持ちのよい散策道を維持管理できた。
- ・斜面にマダケが残っているので、台地上にも毎年侵出してくる。

2) 自然環境の保全のための調査研究及び監視

自然環境の保全を目的として、エリア内において、活動・生物調査等の各種調査や定期巡回監視活動等を行う。

○調査研究

市内里山保全地での活動・生物調査、必要とされる区域での生物調査等を実施する。

①里山保全地での生物調査

- ・市民の森植物調査、五反目谷津鳥類調査、西御門枝谷津生物調査

②その他市内での生物調査

- ・佐倉市北西部鳥類ルートセンサス、市内3箇所の樹林調査

③受託調査

西御門環境保全ゾーン生物調査業務

場所 佐倉市西御門地先、面積 9,800 m²、内容 生物調査

○調査研究支援

活動団体による調査研究活動の支援を行う。

希少種保護活動支援事業

- ・市内における絶滅危惧種のうち、自生地がほとんど1か所となってしまった希少種を対象とする。
業者による盗掘の恐れがあるため詳細を非公開とする。
- ・対象種 15 種（植物 12 種、動物 3 種）環境省・千葉県絶滅危惧種

○監視事業

当法人の佐倉動植物保護監視員による、市内の自然環境保全に関する監視活動をする。

- ・定期巡回 延べ人数・日数 20 人・10 日
- ・随時巡回 登録者 11 (14) 名
- ・定期巡回報告書および期末報告書を作成した。

○役員巡検等

市内の里山の視察をして情報を共有する。

実施日 平成 28 年 11 月 23 日 (水)

訪問先 自然環境保全活動の助成先を 2 か所

参加者 10 名（評議員 3 名、監事 1 名、理事 5 名、職員 1 名）昨年度：13 名

3) 自然環境の保全に関する情報収集並びに啓発普及活動

自然保護活動及び緑化活動に対する理解を深めていただくべく事業を行う。

○自然観察・講演会等の開催

自然環境の保全に対して、広く市民に理解していただくため、観察会等を開催する。

①親子自然観察会

開催日 平成 28 年 10 月 23 日 (日)

場所 佐倉市民の森

参加人数 子供 3 名 大人 4 名、市関係 2 名、野草会 4 名、緑基金 3 名

共催者 佐倉市農政課

②市民公益活動ポスター展に参加

期間 平成 28 年 11 月 27 日～平成 29 年 2 月 12 日巡回

主催者 佐倉市市民公益活動サポートセンター

○ホームページの更新管理

自然環境保全に対する市民の理解を深めていただくため、また、当法人の存在を知っていただくため、ホームページを管理運営する。

- ・当年度アクセス数 1,420 (1,640) 回 累計アクセス数 15,280 回
- ・更新回数 10 (10) 回

○樹木名板の管理

樹木に対する理解を深めていただくための樹木名板の清掃・点検を行う。

場所 鎗木小路市民緑地等

○身近な自然環境保全活動助成事業

自然環境保全への市民参加を促進するため、公募による助成事業を行う。

- ・選定委員会を平成28年5月29日（日）に開催した。
- ・7団体から応募があり、厳正な審査の結果、同7団体を助成した。
- ・助成対象団体（団体名、五十音順）

環境美化 野鳥の森、佐倉里山ガーディアン、佐倉里山クラブ、佐倉野草会、
人と自然をつなぐ仲間・佐倉、保存樹を守る会、和田未来農業研究会 以上7団体

○受託事業

①鎗木小路市民緑地管理業務

場所 佐倉市宮小路町地先、鎗木小路市民緑地（侍の杜）、面積 2,488 m²

（江戸時代の武家の生活を庭のつくりや植栽を通して紹介する施設で、平成28年度から無料で一般公開。敷地の半分を「古今佐倉真佐子」記載の植栽の見学ゾーン（真佐子庭園）、佐倉の代表的な景観としての竹林ゾーン、和庭園ゾーン、佐倉の植物ゾーンとして整備しています。）

主な業務内容：

- ・園内管理用住宅及び付帯施設の日常管理
- ・住宅庭、真佐子庭園などの日常管理（草刈り〈手刈り、一部刈払い機使用〉、落葉掃除など）
- ・園内樹木、生垣の管理（剪定、折々の手入れ）
- ・公開日の出入口の開閉（鍵の管理）及び日常点検
- ・園内畑地での野菜類の栽培などを行う

基金では、佐倉市から「鎗木小路管理運営契約」に基づいて受託

期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

管理延べ人数・日数 224 (202) 人 ・ 130 (133) 日

②市民協働推進研修受講生受入業務

目的 市民協働の意義や必要性を知り、パートナーとして互いの理解を深めるため

実施日 平成28年11月22日（火）、12月7日（水）、平成29年1月16日（月）

内容 活動紹介、市職員による活動体験、活動体験報告、講評

参加延べ人数 9名（うち体験者3名）

4) 自然環境の保全に関するボランティア活動の推進事業

より活発な自然環境の保全活動を行うべく、ボランティア活動の推進を行っている。

○賛助会会員の募集

財政的に支援いただける賛同者を増やす。

- ・ホームページ、パンフレット及び案内書送付により賛助会会員の募集を行った。
- ・賛助会会員数 個人23名、団体1

○緑のボランティアの募集と登録

当法人の事業において活動していただけるボランティアを増やす。

- ・ホームページ、パンフレット及び案内書送付により、緑のボランティアの募集を行った。

- ・登録者数 個人 30 名、団体 8

(うち佐倉動植物保護監視員 11 名、里山隊：個人 16 名)

- ・活動内容 保全整備作業（緑金里山隊）、生物調査、観察会講師、巡回監視等

○ボランティア活動の支援

草刈機等を必要に応じて購入し、ボランティアへの貸与を行っている。

5) 役員会等に関すること

○定時評議員会

開催日 平成 28 年 6 月 26 日（日）

内 容

- ・平成 27 年度事業報告及び収支決算の承認
- ・評議員・役員の選任について

○理事会 2 回

開催日 平成 28 年 5 月 31 日（火）

内 容

- ・平成 27 年度事業報告及び収支決算の承認
- ・定時評議員会の招集について他

開催日 平成 29 年 3 月 26 日（日）

内 容

- ・平成 28 年度補正予算の承認
- ・平成 29 年度事業計画及び収支予算の承認
- ・「身近な自然環境保全活動助成事業」募集要項改訂の件

○当法人の監査

実施日 平成 28 年 5 月 2 日（月）

内 容 平成 27 年度監査

○佐倉市による「佐倉市財政支援団体等監査」

監査実施 平成 28 年 10 月 4 日（火）

監査講評 平成 28 年 10 月 25 日（火）

講評への回答 平成 28 年 11 月 18 日（金）

○「市政功労表彰」受賞

平成 28 年 11 月 3 日（木）

○理事・評議員合同検討会

開催日 平成 29 年 1 月 21 日 (土)

内 容

- ・平成 28 年度事業計画と実施状況
- ・平成 27～29 年度直接事業費明細の推移
- ・平成 28 年度監査・講評のまとめ
- ・基本財産の運用について
- ・「身近な自然環境保全活動助成事業」募集要項について

<参考資料>

1. 役員等に関する事項

(1) 評議員 6 名

任期：平成 28 年 6 月から平成 32 年 6 月まで

氏 名	住 所	備 考
石田 晶久	千葉市	千葉県職員
高橋 昭	佐倉市新町	臼井文化懇話会会員 佐倉日蘭協会 (事務局)
田中 正彦	佐倉市鏑木町	千葉県立高校教諭、魚類
原 慶太郎	佐倉市王子台	東京情報大学教授、景観生態学
美濃和信孝	佐倉市王子台	環境カウンセラー (環境省認定)、森林インストラクター、ビオトープ管理士
松山 洋子	佐倉市大蛇町	佐倉野草会副会長、自然観察指導員

(2) 役員

※選定基準：公益目的事業を行うのに必要な**経理的基礎**及び**技術的能力**を有するものであること (公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(認定法、平成 18 年 6 月) (公益認定の基準) 第 5 条第 2 項)

理事 5 名・監事 1 名

役職	氏 名	住 所	備 考
代表理事	百目木 純子	佐倉市上座	自然観察指導員
業務執行理事	熊 田 英 敏	〃 井野	環境保全整備経験者
理事	安 立 退 良	〃 城	環境保全整備及び湧水調査経験者
〃	伊 藤 弘 輝	〃 上座	資金運用・財務経験者
〃	栗 田 義 彦	〃 鍋山町	植物調査経験者
監事	小 田 眞 二	〃 宮前	中小企業診断士

任期

理事：平成 28 年 6 月から平成 30 年 6 月まで

監事：平成 28 年 6 月 26 日から平成 32 年 6 月まで

(3) 職員

事務局長：熊田英敏、事務局次長：柳一夫、書記：近迫佳代子、鈴木美佐子 以上 4 名

(4) 当法人に登録し事業を支えてくださっている方々の総数

90人（賛助会員、緑のボランティア個人・団体、ただし役員・職員等重複を除く）

2. 役員会等に関する事項

(1) 定時評議員会の開催

○平成28年6月26日（日）

評議員会の目的である事項（議題）

第1号議案 平成27年度事業報告 承認の件

第2号議案 平成27年度収支決算 承認の件

第3号議案 評議員の選任について

第4号議案 役員（理事及び監事）の選任について

(2) 理事会の開催

○平成28年5月31日（火）

理事会の目的である事項（議題）

第1号議案 平成27年度事業報告承認の件

第2号議案 平成27年度収支決算承認の件

第3号議案 定時評議員会招集の件

第4号議案 事務局長の任命について

○平成29年3月26日（日）

理事会の目的である事項（議題）

第1号議案 平成28年度補正予算の承認について

第2号議案 平成29年度事業計画の承認について

第3号議案 平成29年度収支予算の承認について

第4号議案 「身近な自然環境保全活動助成事業」募集要項改訂の件

3. 役員等の出欠状況

会議の種類	年月日	定足数	出席数	欠席数	可決状況
定時評議員会	H28.6.26	7	6	1	原案どおり可決
理事会	H28.5.31	8	8	0	原案どおり可決
理事会	H29.3.26	7	7	0	原案どおり可決

4. 代表理事及び業務執行理事による職務執行状況の報告

(1) 執行部会 6回

○平成28年5月20日

- ・平成27年度事業報告案・収支決算案の検討
- ・野外専門員詳細要領の改定
- ・国債の預け替えについて検討

○平成28年7月22日

- ・理事会、評議員会での討議内容の確認と対応について討議
- ・「わたしの街みどりづくり事業」の受託決定の件
- ・親子自然観察会実施要領の検討
- ・事業状況について（岩富仏供谷環境調査、鷹匠ビオトープ草刈り）

○平成 28 年 9 月 16 日

- ・佐倉市財政援助団体等監査への対応について
- ・市民の森親子自然観察会について
- ・役員巡検について
- ・市民緑地検討会について
- ・事務所職員の時給改訂の件

○平成 28 年 11 月 10 日

- ・佐倉市財政援助団体等監査の監査委員からの講評の件
- ・役員巡検について
- ・市民の森親子自然観察会の実施報告
- ・市民協働市職員体験研修受託事業の受託の件
- ・合同検討会の実施要領検討
- ・国債の運用について

○平成 29 年 1 月 13 日

- ・佐倉市監査、役員巡検、市民協働等の実施状況の報告
- ・来年度事業助成団体募集の件
- ・今年度直接事業の見通しと追加事業実施の件
- ・合同検討会実施要領の確認

○平成 29 年 3 月 17 日

- ・定例理事会（H29.3.26）議題の打合せ・確認
～平成 28 年度補正予算案、平成 29 年度事業計画案・収支予算案の検討、
「身近な自然環境保全活動助成事業」関連要項・要領の規程化
- ・評議員、役員への手当の支給の考え方について
- ・今後の諸会議（決算理事会、助成事業選定委員会）の日程について

(2) 財務・書類チェック 6 回

○平成 28 年 5 月 20 日、7 月 22 日、9 月 16 日、11 月 10 日、平成 29 年 1 月 13 日、3 月 17 日

(3) 市民緑地打ち合わせ 2 回

○平成 28 年 9 月 28 日、11 月 1 日

5. 契約に関する事項

契約締結年月日	相手方	締結内容	契約金額
平成 28 年 4 月 1 日	佐倉市	鐺木小路市民緑地管理業務	421,200 円
平成 28 年 4 月 1 日	佐倉市	カタクリ植生地調査及び保護管理業務	221,400 円
平成 28 年 4 月 25 日	佐倉市	下志津五反目谷津生態系保全に係る除草業務	486,000 円
平成 28 年 5 月 10 日	佐倉市	畔田 114 管理業務	97,200 円
平成 28 年 5 月 16 日	佐倉市	西御門環境保全ゾーン生物調査業務	51,840 円
平成 28 年 7 月 30 日	佐倉市	武家屋敷林再生業務	80,460 円